



社会福祉法人 あそか会 あそか病院 広報誌

あそかだより

地域の架け橋になるために

ご自由にお持ちください

Vol.4

2019.11.01

TOPICS ～トピックス～

外来棟工事進捗状況
学術発表会に参加しました
あそか会のロゴマーク変更
訪問看護ステーション引越し

特集

泌尿器科のご紹介

泌尿器科 小山 康弘医師

出身大学：山形大学医学部医学科
日本泌尿器科学会専門医
日本泌尿器科学会指導医
排尿機能学会
性感染症学会

泌尿器科のご紹介

診療科紹介

泌尿器科は膀胱炎や尿失禁・尿管結石など男女関わりなくかかる尿路（腎臓・尿管・膀胱・尿道）関連の病気と、前立腺肥大症や前立腺癌・精巣上体炎など男性生殖器関連の病気について検査・治療を行う診療科です。

常勤医が一名のため外来での診療に重点を置っていますが、腎盂腎炎や前立腺炎など急性炎症の入院治療を行ったり、前立腺肥大症や膀胱腫瘍など内視鏡を使った手術や体外衝撃波結石破砕術・経尿道的結石破砕術などの結石治療も行っています。現在は特に結石治療に力を入れています。

スタッフ紹介

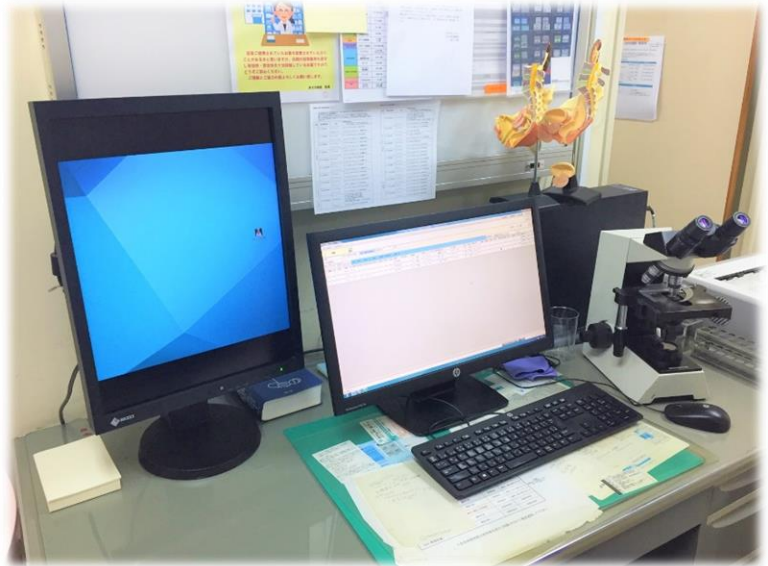
小山 康弘 医師：泌尿器科部長・常勤医 一般泌尿器科

平澤 潔 医師：非常勤医（水曜午前担当）・三楽病院泌尿器科部長

津留 伊吹 医師：非常勤医（金曜午前担当）・東京大学医学部泌尿器科医師

みなさまへ：

当院泌尿器科は「わかりやすい医療」をモットーとしています。患者様のお話をよくお聞きし、病状の把握と丁寧な説明・治療を行うよう心がけています。また他科のものと思われる症状なども分かる範囲でお答えし、必要があれば専門科をご紹介いたしますので、お聞きになりたいことがありましたらご質問ください。



尿路結石症とその治療（衝撃波・レーザー）

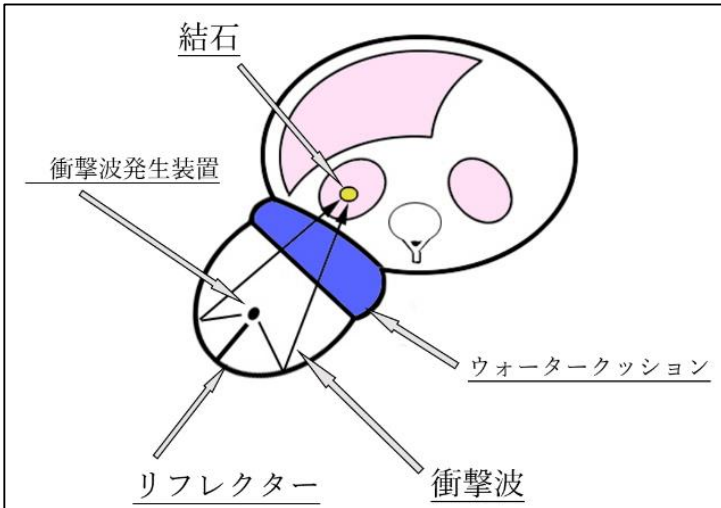


図1：対外衝撃波結石破砕術

結石の割れやすさは人によって異なるため、複数回の治療が必要になる場合もあります。
また結石の位置によっては衝撃波が当てられず手術ができない場合があります。

（尿路結石症とは）
尿路結石症は尿路で作られる結石により引き起こされる病気で、強い痛みや血尿・吐き気などを伴い、その結石はほとんどが腎臓で作られています。腎臓は血液から尿を作っていますが、本来尿に溶かして廃棄すべきものが溶け切らないと結晶という形で尿中に出てきます。この結晶が凝り固まったものが尿路結石となります。

（治療について 衝撃波・レーザー）
一般に1cm以下の尿路結石は2〜4週間程度で自然排石が期待できるとされていますが、経過は人により異なります。なかなか排石されない場合や痛みが強く早期の治療を希望されるような場合は手術治療が行われます。現在の主流は衝撃波とレーザーによる治療です。

（衝撃波・体外衝撃波結石破砕術）
ESWLまたはショックウェーブと呼ばれ、体の外から衝撃波を結石に集中して砕き排石を促す治療です。基本は1泊2日の入院手術ですが、外来での治療も可能です。

（レーザー・経尿道的結石破砕術）
尿道から内視鏡を入れて腎臓・尿管・膀胱内の結石にアプローチし、レーザーを結石に直接当てて破碎します。腰からの麻酔による手術で4〜5日の入院が必要ですが、破碎力の強い治療で結石の場所を選びません。術後は尿の流れを確保するため、腎臓・尿管・膀胱にステント管を入れることがあります。また結石が非常に大きい場合は何度か手術を行うことがあります。

尿路結石は食生活の変化などで増えていて、しかも再発率が高い病気です。以前は夏場に多かったものが今では通年で見られるようになっていきます。腰背部の痛みや吐き気、血尿などが見られたら、ぜひ泌尿器科にご相談ください。

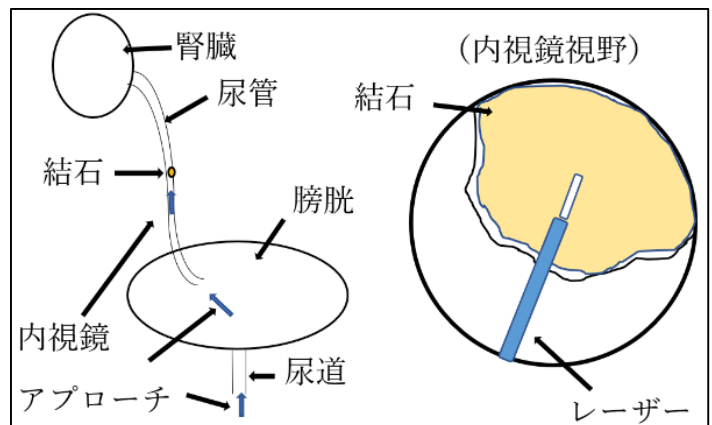


図2：経尿道的結石破砕術

続報！

外来棟リニューアル工事のお知らせ

9月17日（火）に2階部分がリニューアルオープンしました！



外来棟2階部分の改装が完了し、9月17日オープンいたしました。内科、歯科、検査室、物理療法室、心電図室、脳波室等の機能が移転しました。外来棟2階は中央に吹き抜けがある構造で、自然な明るさや視認性を兼ねた柔らかな色彩で、訪れる人に少しでも心健やかな時間を過ごしていただけるデザインとなっています。移転にともない場所がわからず、お困りになりましたら、お近くのスタッフに気軽にお声掛けください。



あ

そ

か

二

ュ

ー

ス

「第2回 伯鳳会グループ 学術発表会 in Osaka」が開催されました

以下 受賞者の感想です。

「今回の研究発表会において良い結果になったことを本当に嬉しく思います。演題としてとりあげたスキンテアとは、摩擦・ずれによって皮膚が裂けたり、はがれてしまう損傷の事で、強い苦痛を伴うものです。今回の研究では私たち看護師だけでなく、セラピストやワーカーと協力し、すべての職種で予防に取り組みしました。金賞を受賞できたのは回復期リハビリテーション病棟スタッフ全員の一致協力の結果だと思っています。今回多職種での協力の難しさを痛感しましたが、様々な工夫により少しずつではあります。結果として実ることも実感しました。今後多職種で協力し、スキンテア予防だけでなく病棟全体で一丸となり、患者様の立場に立ったサービスの提供、向上を目指していきたいと思えます。」



令和元年8月10日(土) 「第2回 伯鳳会グループ 学術発表会 in Osaka」が開催されました。当院からは、看護部と医療相談室から2演題発表を行いました。審査の結果、3階看護部の「スキンテアゼロを目指して～回復期リハビリテーション病棟における取組」がみごと金賞を受賞しました。

あそか会のロゴマークが新しくなりました！



社会福祉法人あそか会

あそか病院

あそか病院で長きにわたり使用していたナースキャップのバッジを基本要素として雌しべを灰色、花弁をあそか色とし、華やかでありつつ、落ち着いた印象を持たせるようにデザインしました。

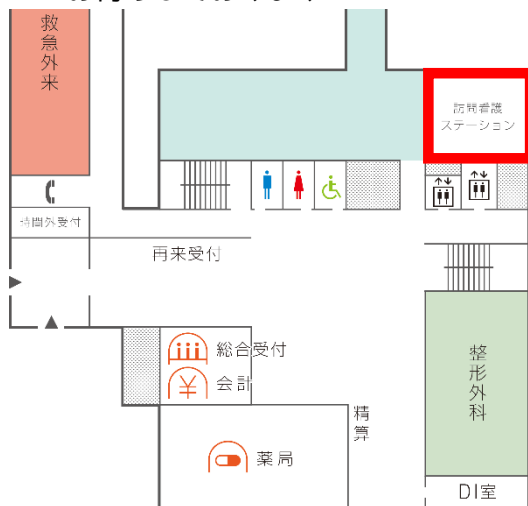


こんにちは！あそか訪問看護ステーションです！

10月1日、お隣の六華園2階からあそか病院の外来棟1階にお引越してきました。
毎日元気にご利用者のご自宅にお伺いしております。

ご相談・ご不明なことがありましたら、どうぞお気軽にステーションにお立ち寄りください。
お待ちしております！

(管理者：川畑 一代)



こちらに
引越しました！



ペット紹介コーナー No4

今月は小山先生の猫ちゃん
「ちょび」ちゃんです！



information

【 受付・診療時間 】

受付時間		午前	午後
月～金	初診	8:30～11:00	13:00～15:30
	再診	8:30～11:30	13:00～16:00
土	初診	8:30～11:00	
	再診	8:30～11:30	

【 診療科 】

内科、外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、泌尿器科、婦人科、歯科、リハビリテーション科、放射線科

※救急外来24時間対応

【 交通 】

■ JR

総武線錦糸町駅下車南口 徒歩9分

■ 都バス

[錦22],[錦28],[東22] 住吉駅下車 徒歩5分

[錦11],[錦13],[東20] 住吉駅1丁目下車 徒歩3分

■ 地下鉄

都営地下鉄新宿線住吉下車A2出口 徒歩5分

半蔵門線住吉下車A2出口 徒歩5分

